



本展は、瀬戸田町中野出身の故・堀尾 聡さん（1961年～1981年）が生み出した切り絵の作品を一堂に集め、お伝えするものです。聡さんは小学校へ入学後、難病の筋ジストロフィーを発症。それから数年経った12歳頃、TV番組の視聴をきっかけに、切り絵の創作を独学で開始されました。病のため、聡さんが活動が続けることができたのは5～6年だけでしたが、その間に、きわめて精細かつ創造性あふれる切り絵を膨大につくられたのです。

手芸用の裁ちばさみと便箋を素材に使用して制作されたそれらの作品は当時、地元の新聞や全国版学習雑誌で紹介されるなど話題となりました。作品寄贈の依頼を受けた聡さんと父親の平安喜さんは1976年に、地元の小中学校8校へそれらの作品を寄贈。その後、1990年代中盤以降に寄贈先となっていた学校の統廃合と解体が進められるなか、そのひとつである瀬戸田西小学校が2012年に解体される直前、廃校舎内に遺されていた寄贈作品のうち的一点が、尾道空き家再生プロジェクトのメンバーによって救い出されます。発見された作品は尾道駅裏の空き家再生店舗内でひそかに飾られていたのですが、それがきっかけとなって昨年、福山市鞆の浦にある鞆の津ミュージアムで開催された企画展にて聡さんの作品も展示され、その存在が知られることになりました。

今回の展示は、制作から約50年という時を経て、自宅に保管されていた他の作品も含めた聡さんの創作の全体像を地元・瀬戸田でご覧いただけるのは初めての機会です。つきましては、聡さんの手からこの世界に現れ出てきたすばらしい切り絵作品のかたちを、ぜひどうぞお楽しみください。

堀尾 聡 作品展

HORIO SATOSHI | PAPER CUT WORLD

切り絵のそうぞう



上 | 小学校から救い出された切り絵 下 | 自宅居間にて両親と話をする聡さん



交通案内 | ACCESS MAP



バス

「耕三寺」下車 すぐ



船

瀬戸田港 徒歩 10分



車

- 本州から | しまなみ海道 生口島北 IC より 15分
- 四国から | しまなみ海道 生口島南 IC より 10分



会場前に無料専用駐車場あり



お問い合わせ

尾道市立瀬戸田図書館
| 0845-27-1877
尾道市教育委員会 生涯学習課
| 0848-20-7444
鞆の津ミュージアム
| 084-970-5380